

夏休み / みんなの空き地プロジェクト

@UR都市機構アーバンラフレ鳴子集会所



ゆるやかに、くらしつなげる。
UR 賃貸住宅

日本赤十字社愛知県支部様とUR都市機構中部支社様の協働事業に、愛知PFS協会は2024年度より運営で携わっています。

今年も約70名の子どもたちとアツい夏の時間を過ごしました！

2025.7.28(月)～8.1(金)

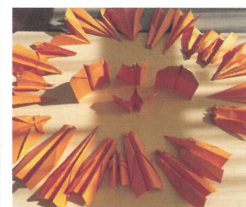
10:00～12:00 おべんきょう
12:00～13:00 おひるごはん
13:00～16:30 おあそび
16:30～17:00 おかたづけ

毎日

宿題をしたり、運営スタッフの提案で紙飛行機やかるたを作って遊んだり…
昼食はスーパーマーケットバローさんの特別メニューお弁当をいただきました。
天白製本紙工さんの「みんなのノート」ももらったよ！



かみひこうき



かるたあそび



おべんきょう



おひるごはん



おあそび



みんなのノート



7月29日(火)

堀商店さんのご協力でポイポイバトルをしたよ！



7月31日(木) 縁日準備

8月1日(金) 縁日当日

みんなで一緒に、いっぱい楽しみました!!



BRIGHT FUTURE

つながり直すまちへ～子ども・若者たちの声が生まれる新しい空間づくり～

夜の繁華街に立つと、楽しそうな笑い声の奥で、どこか取り残されたようなまなざしに出会うことがあります。誰かとつながりたいけど、どう声を出していいかわからない。そんな子どもや若者たちの「沈黙のSOS」が、いま確かにこのまちにあります。愛知PFS協会では、そうした「見えにくい孤立」に届くために、若年女性へのアウトリーチモデル事業をスタートしました。街中やSNSを通して出会い、対話し、「助けて」と言えない人にそっとよりそうことから始めています。同時に、栄エリアでは「#栄でチルする？」を続けています。制度や立場を超えて、若者たちが自分のペースで関われる場。支援というより、「一緒にいること」を大切にしている時間です。また、この夏は企業さんとの連携企画である「みんなの空き地プロジェクト」にも昨年同様挑戦させていただきました。学校でも家庭でもない、「まちの真ん中にある安心の場所」をつくる試みです。私たちが目指しているのは、支援の多さではなく、「選べる関係性」のある社会です。一人で抱え込まなくていい、いつでも帰ってこられる場所がある。そこからもう一度、未来を考えられるようになる。時代が変わっても、人が人を支える根っこは変わりません。誰かが誰かを思い出して声をかける…そんな優しさがまちのあちこちで交差していくように。これからも私たちは、「すべては一人ひとりの未来のために」を考え、新しい居場所づくりを続けていきます。

一般社団法人 愛知PFS協会
代表理事 星野智生

ご支援のお願い

これまでも個人・企業のみなさまからご支援をいただき感謝申し上げます。

Personal Future Support

“すべては一人ひとりの未来のために”

愛知PFS協会が子どもたちの声を大切にして行っているさまざまな活動は、みなさまからの継続的なご支援に支えられています。クレジットカードや口座振替、当協会来訪によるご寄付のほか、インターネットを通じたAmazonサイトからもご寄付をいただけます。ぜひ、みなさまからの温かいご支援をお願いいたします。

詳しくはこちらを
ご覧ください



毎月、認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋様より食品をご支援いただき、学習会や居場所事業を利用する子どもたちに届けています

夏休み みんなの空き地プロジェクト Special Thanks



▲ 参加した子どもたちからのメッセージ ▲

—— 主催する各社のご担当者様よりお言葉をいただきました ——



日本赤十字社愛知県支部事務局
社会活動推進課／事業連携推進室
岩附 千夏 様

昨年度からご協力いただいている「夏休み みんなの空き地プロジェクト」では、子どもたちが安心して自由に楽しく過ごせる環境と、思い出をたくさんつくるためのプログラムを考え運営していただいております。参加する子どもたちは、最初はみんな緊張した様子でやってきます。でも、スタッフの皆さまと一緒に過ごすうちに、いつの間にか笑顔いっぱいでおしゃべりしたり走り回ったり、子どもたちの表情がだんだんと柔らかくなっていくのを感じました。このプロジェクトの期間中、何より子どもたちの思い出に残っているのは、水遊びでも縁日でもなく、スタッフの皆さまと過ごした時間だと思います。帰り際の「毎日ここがあればいいのに」という子どもたちの言葉が、愛知PFS協会の皆さまが真摯に子どもたちと向き合ってくださっている証だと思っています。

昨年度の水草団地（北区）に引き続き、鳴子団地・アーバンラフレ鳴子（緑区）において、5日間のプログラム内容の企画・運営にご協力いただきましたことに、まずはお礼を申し上げます。私自身は今年度より当プロジェクトに携わっておりますので、初めて現場を経験してみて感銘を受けたのは、PFS協会様の「空気をつくる力」です。低学年から高学年まで、さまざまな性格の子どもたちが集まる中、恥ずかしがり屋の子には輪に混ざれるようさりげなく声をかけ、ジョークをまじえてやんちゃな子をまとめ、落ち着いて大人びて見える子の笑顔を引き出す。そういった「子どもたちみんなが心を開いてワクワクできる空気」をつくることのできる、その先導力と細やかさが、まさにPFS協会様がプロフェッショナルたる所以だと感じております。



独立行政法人都市再生機構
中部支社住宅経営部
ウェルフェア推進課
石井 美礼 様

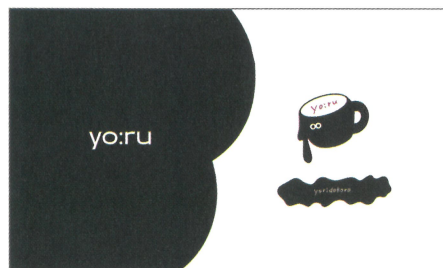
NEW OPEN

2025年7月26日(土)名古屋市若年女性へのアウトリーチモデル事業 夜カフェ「yo:ru」が栄四丁目に開設しました！

2024年4月1日に施行された「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」(女性支援新法)に基づき、貧困や孤立、性被害などの困難な問題を抱えるものの支援機関等に繋がることができていない若年女性に寄り添う支援が始まりました。このモデル事業は名古屋市の委託を受けて取り組んでいます。 対象者:10代から20代の女性／内容:居場所カフェ営業・名古屋栄周辺夜回り・SNS見回り



▲栄周辺をアウトリーチ
【カフェにあると嬉しいもの】を
聞きながら声かけしています



◀詳細はQRコードを読み取り
各SNSアカウントを
ご覧ください

見学等ご希望の場合は、必ず事前に当協会までご連絡ください(☎052-228-0280)

PHOTO CLIP



担当者より

毎年恒例となりつつある夏休みの終わりにから新学期にかけた重点期間、6日間連続の「#栄でチルする?」を、皆様のご協力のおかげで、無事に完走できたことをうれしく思います。ありがとうございます。
今回新たに池田公園で行ったことで、「#栄でチルする?」(以下「チル」とします)という事業について改めて考えることができました。この事業が担うべきなのは、居場所の提供なのか、支援なのか、まちを行き交う若者の居場所としてどのような形が相応しいのか——。新たな環境でのチャレンジを経て、「チル」の意義と課題に向き合う機会となりました。
例年とは異なる夏を迎えた「チル」でしたが、そこには変わらない若者の姿がありました。他者との交流を楽しむ若者、自己表現・自己実現を「チル」で行う若者、このような若者の姿を環境に左右されず支えることが「チル」の役割であると実感しました。オープンスペースであるからこそ、いつでも若者の声をキャッチできる場所として「チル」の場があり続けられたいな、と思います。
「若者たちが足を運びたいと思える場所づくり」を目指し、担当者一丸となってアイデアを出し合いながら、よりよい「チル」の場を作っていきます。
今後もご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2022年度から実施している子ども・若者が気軽に立ち寄れるオープン型のフリースペース。不安な気持ちが高まる夏休みの終わりにから新学期にかけてを重点期間とし、これまで実施してきた久屋大通公園テレビトーヒロバ、サカエヒロバスに加え、若者たちが多く集まる池田公園で初めて開催しました。全期間を通し約300名が参加。オープンスペースを活かし、世代を問わず#栄でチルする?を初めて知っていただくきっかけにもなりました。

重点期間中にご協力いただいた団体・個人のみなさま



【全国こども福祉センター】

日頃より着ぐるみをきて声かけ交流活動を行っている全国こども福祉センターさんに、会場周辺の巡回をお願いしました。池田公園では、ホストやホストクラブ利用者である若年女性を対象に声をかけたものの興味関心を示すことがほとんどなくネガティブな印象を与えてしまうリスクを感じ、外国ルーツの方とはボール遊びのようなハードルが低い内容や非言語コミュニケーションが、声かけよりも効果的かつ、主体的な参加を促す可能性を感じたそうです。オアシス21付近には中高生が多く、初めてとは思えないくらいたくさんお話をしてくれたり、写真を撮ったり、と盛り上がることで、継続的に繋がる関係性を感じたとのことでした。

【街角保健室☆ケアリングカフェ】

月2回ほど池田公園で若年女性の相談支援活動を行っている街角保健室☆ケアリングカフェさんにもご協力いただきました。いつも活動されている時間より早い時間帯の開催だったため、池田公園の雰囲気が違うことに驚かれたそうです。占いやマッサージ、マジック等を通して参加者に寄り添っていただきました。



【日本臨床アロマセラピスト協会】



セラピストさんが、その日にあわせてブレンドしたアロマオイルを使用し、ハンドマッサージをしていただきました。アロマオイルが無くなってしまふほど男女問わず大人気でした。

重点
期間

@池田公園

2025年8月27日～29日・9月1日

#栄でチルする?

@久屋大通公園テレビトーヒロバ

2025年9月2日～3日



ヨガコーナーより



前日に「明日・明後日ヨガをしたい」と相談したのにも関わらず、2日間実施させていただき、ありがとうございました。初日は、小さなお子さんを連れたご家族が参加してくださり、お母さんとお子さんが寝そべて一瞬でもリラックスしてくれて、実施して良かったと思いました。2日目の参加者は4人で、柔軟さが必要なポーズをみんなで挑戦して、身体の硬さに盛り上がりました。温かい雰囲気のなか、楽しく身体をほぐせた2日間でした。みんなでゆったりと、ヨガを通じて繋がれて感謝です。



ウクレレコーナーより

仕事を通じて、愛知PFS協会さんが#栄でチルする?の活動をされていることを知り、何か自分も力になれないかなと考え、多少心得のあるウクレレを使って、「栄でウクレレ弾いてみる?」のコーナーを作らせていただきました。今回で2回目でしたが、たくさんの皆さんにウクレレに触れてもらえて嬉しかったです。これからもウクレレコーナーを続けていきたいと思いますので、皆さんぜひ立ち寄ってくださいね。ウクレレの音色って優しくて癒されるんですねー♪

軽食等のご協力ありがとうございます

まんまる村様より、おにぎり・からあげ・飲む出汁などをご支援いただきました。
お腹を空かせた若者たちに大好評でした！



(株)パローホールディングス様には重点期間を含む全日程のお菓子やドリンク提供にご協力いただいています♡

8月1ヶ月間、ポスター掲示やカード・リーフレット設置にご協力いただきました。改めて感謝申し上げます。

【ご協力先】(順不同・敬称略):栄 森の地下街、名古屋鉄道瀬戸運輸区、名古屋市営地下鉄 久屋大通駅/栄駅/今池駅/車道駅/高岳駅/国際センター駅ほか、カラオケビッグエコー広小路店、ファミリーマート各店